報　道　発　表

令 和 元 年 5 月 28 日
山形河川国道事務所
酒田河川国道事務所
新庄河川事務所
山形県
山形地方気象台

指定河川洪水予報及び土砂災害警戒情報への警戒レベルの追記について

山形河川国道事務所、酒田河川国道事務所、新庄河川事務所、山形県と山形地方気象台は、令和元年 5 月 29 日から指定河川洪水予報及び土砂災害警戒情報と警戒レベルの関連を明確化し、住民の自主的な避難判断を支援するため、参考となる警戒レベルを追記して発表します。

平成 30 年 7 月豪雨における甚大な被害を受け、中央防災会議「平成 30 年 7 月豪雨による水害・土砂災害からの避難に関するワーキンググループ」の報告書で「様々な防災情報のうち、避難勧告等の発令基準に活用する情報について、警戒レベル相当情報として、警戒レベルとの関連を明確化して伝えることにより、住民の主体的な行動を促すこと」が示されました。

これを受け、山形河川国道事務所、酒田河川国道事務所、新庄河川事務所、山形県と山形地方気象台は、共同で発表する指定河川洪水予報及び土砂災害警戒情報と警戒レベルの関連を明確化して伝えるため、下記のとおり指定河川洪水予報及び土砂災害警戒情報に警戒レベルを追記して発表することとしましたのでお知らせします。

記

1　運用開始日時　　令和元年 5 月 29 日 13 時
2　警戒レベルを追記した指定河川洪水予報及び土砂災害警戒情報の例　別紙参照

【本件に関する問い合わせ先】
山形地方気象台　防災気象官　阿部 修嗣　電話 023-622-0632
（国管理河川の洪水予報に関すること）
山形河川国道事務所　副所長(河川担当)　髙橋 秀
調査第一課長　栗田 政芳　電話 023-688-8421
酒田河川国道事務所　副所長(河川担当)　佐藤 俊明
調査第一課長　鈴木 雄次　電話 0234-27-3331
新庄河川事務所　副所長(河川担当)　川口 滋
建設専門官　漆原 和也　電話 0233-22-0251
（県管理河川の洪水予報に関すること）
山形県県土整備部河川課 副主幹(兼)課長補佐　鈴木 賢一　電話 023-630-2615
（土砂災害警戒情報に関すること）
山形県県土整備部砂防・災害対策課 課長補佐(事業担当) 佐藤 崇　電話 023-630-2635

別　紙

１．　警戒レベルを追記した指定河川洪水予報の例

（１）　〇〇河川（国道）事務所と共同発表の例

発表者	→	第１受報者	→	第２受報者	→	第３受報者
国土交通省　〇〇河川国道事務所 気象庁　山形地方気象台		機関名		機関名		機関名

正規

〇〇川氾濫注意情報

〇〇川洪水予報第〇号
洪水注意報（発表）
令和００年０月０日００時００分
〇〇河川国道事務所・山形地方気象台　共同発表

（見出し）

【警戒レベル２相当情報［洪水］】〇〇では、氾濫注意水位に到達し、今後、

水位はさらに上昇する見込み

（主　文）

【警戒レベル２相当】〇〇の〇〇水位観測所（〇〇市）では、〇〇日〇〇時〇〇分頃に、「氾濫注意水位」に到達し、今後、水位はさらに上昇する見込みです。洪水に関する情報に注意して下さい。

（雨量）

多いところで1時間に〇〇ミリの雨が降っています。
この雨は今後一層強まるでしょう。

流域	00日00時00分～00日00時00分 までの流域平均雨量	00日00時00分～00日00時00分 までの流域平均雨量の見込み
〇〇川流域	〇〇ミリ	〇〇ミリ

（水位）

〇〇川の水位観測所における水位は次のとおりと見込まれます。

観測所名	水位危険度 水位(m)		レベル１ 水防団待機	レベル２ 氾濫注意	レベル３ 避難判断	レベル４ 氾濫危険
〇〇〇 水位観測所 （〇〇市）	00日00時00分の状況	XXX.X				
	00日01時00分の予測	XXX.X				
	00日02時00分の予測	XXX.X				
	00日03時00分の予測	XXX.X				
〇〇 水位観測所 （〇〇市）	00日00時00分の状況	XXX.X↑				
	00日01時00分の予測	XXX.X				
	00日02時00分の予測	XXX.X				
	00日03時00分の予測	XXX.X				

水位のグラフは各水位間を按分したものです。
水位危険度レベル４については、氾濫危険水位と計画高水位を按分しており、氾濫危険水位＝計画高水位の場合は最大になります。

（注意事項）

（参考資料）

（単位：水位（m））

観測所名	○○水位観測所 ○○市	○○水位観測所 ○○市	
レベル４水位 氾濫危険水位※	１６．５０	３．００	
レベル３水位 避難判断水位※	１６．２０	２．８０	
レベル２水位 氾濫注意水位	１４．００	２．２０	
レベル１水位 水防団待機水位	１３．００	１．４０	
受け持ち区間	○○川 左岸　○○町○○地区から○○村○○地区 右岸　○○市○○地区から○○村○○地区	○○川 左岸　○○市○○地区から○○村○○地区 右岸　○○市○○地区から○○村○○地区	
	○○川 左岸　○○町○○地区 右岸　○○町○○地区		
氾濫が発生した場合の浸水想定区域	山形県○○郡○○村○○○○、 山形県○○郡○○村○○地区、 山形県○○市○○地区、 山形県○○市□□□地区、 山形県○○市◇地区、 山形県○○市○○○地区	山形県○○市○○地区、 山形県○○市□□□地区、 山形県○○市◇地区、 山形県○○市○○○地区、 山形県○○郡○○村○○○○、 山形県○○郡○○村○○地区、 山形県○○郡○○町○○○地区、 山形県○○郡○○町○○地区	

※避難判断水位、氾濫危険水位：水位観測所受け持ち区間のうち、第１位危険箇所の
避難判断水位、危険水位を水位観測所に換算した水位です。

水位危険度レベル	水位	求める行動の段階
レベル５	氾濫の発生以降	氾濫水への警戒を求める段階
レベル４	氾濫危険水位から氾濫発生まで	いつ氾濫してもおかしくない状態 避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階
レベル３	避難判断水位から氾濫危険水位まで	避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階
レベル２	氾濫注意水位から避難判断水位まで	氾濫の発生に対する注意を求める段階
レベル１	水防団待機水位から氾濫注意水位まで	水防団が体制を整える段階

「雨量」「水位」等の情報は、下記のサイトからもご覧いただけます。

	パソコンから	携帯電話から
川の防災情報 気象庁ホームページ	http://www.river.go.jp/ https://www.jma.go.jp/	http://i.river.go.jp/

問い合わせ先
水位関係：国土交通省　○○河川国道事務所　○○○○課　電話：000-000-0000
気象関係：気象庁　山形地方気象台　現業室　電話：000-000-0000

（２）山形県と共同発表の例

発表者	→		第１受報者	→		第２受報者	→		第３受報者
山形県〇〇総合支庁〇〇〇〇課 気象庁　　山形地方気象台		機関名			機関名			機関名	

正規

〇〇川氾濫警戒情報

〇 〇 川 洪 水 予 報 第 〇 号
洪　水　警　報　（　発　表　）
令和００年０月０日００時００分
山形県〇〇総合支庁〇〇〇〇課・山形地方気象台　共同発表

（見出し）

【警戒レベル３相当情報［洪水］】〇〇川では、避難判断水位に到達し、今後、水位はさらに上昇する見込み

（主　文）

【警戒レベル３相当】〇〇川の〇〇（〇〇郡〇〇町）水位観測所では、〇〇日〇〇時〇〇分頃に、避難準備・高齢者等避難開始等の発令の目安となる「避難判断水位」に到達しました。

今後、水位はさらに上昇する見込みです。市町村からの避難情報に十分注意するとともに、適切な防災行動をとってください。

（雨量）

多いところで1時間に〇〇ミリの雨が降っています。
今後もこの雨は降り続く見込みです。

流域	00日00時00分～00日00時00分 までの流域平均雨量	00日00時00分～00日00時00分 までの流域平均雨量の見込み
〇〇川	〇〇〇ミリ	〇〇ミリ

（水位）

〇〇川の水位観測所における水位は次のとおりと見込まれます。

観測所名	水位危険度 水位(m)		レベル１ 水防団待機	レベル２ 氾濫注意	レベル３ 避難判断	レベル４ 氾濫危険
〇〇 水位観測所 （〇〇郡〇〇町）	00日00時00分の状況	XXX.X				
	00日01時00分の予測	XXX.X				
	00日02時00分の予測	XXX.X				
	00日03時00分の予測	XXX.X				

水位のグラフは各水位間を按分したものです。
水位危険度レベル４については、氾濫危険水位と計画高水位を按分しており、氾濫危険水位＝計画高水位の場合は最大になります。なお、水位の予測値は前３０分間の最大値を示しています。

（注意事項）

（参考資料）

（単位：水位（m））

観測所名	○○ 水位観測所 ○○郡○○町		
レベル４水位 氾濫危険水位※	２．７０		
レベル３水位 避難判断水位※	２．６０		
レベル２水位 氾濫注意水位	２．５０		
レベル１水位 水防団待機水位	２．２０		
受け持ち区間	○○川 左岸　○○郡○○町○○から ○○川への合流点まで 右岸　○○郡○○町○○から ○○川への合流点まで		
氾濫が発生した場合の浸水想定区域	山形県○○郡○○町○○地区、 山形県○○郡○○町□□地区、 山形県○○郡○○町○○□地区、 山形県○○郡○○町○□地区		

※避難判断水位、氾濫危険水位：水位観測所受け持ち区間内の第１位危険箇所の
避難判断水位・氾濫危険水位を水位観測所に換算した水位です。

水位危険度レベル	水位	求める行動の段階
レベル５	氾濫の発生以降	氾濫水への警戒を求める段階
レベル４	氾濫危険水位から氾濫発生まで	いつ氾濫してもおかしくない状態 避難していない住民への対応を求める段階
レベル３	避難判断水位から氾濫危険水位まで	避難の必要も含めて氾濫に対する警戒を求める段階
レベル２	氾濫注意水位から避難判断水位まで	氾濫の発生に対する注意を求める段階
レベル１	水防団待機水位から氾濫注意水位まで	水防団が体制を整える段階

「雨量」「水位」等の情報は、下記のサイトからもご覧いただけます。

	パソコンから	携帯電話から
山形県ホームページ 気象庁ホームページ	http://www.○○○/ https://www.jma.go.jp/	http://i.river.go.jp/

問い合わせ先
水位関係：山形県○○総合支庁○○○○課　電話：000-000-0000
気象関係：気象庁　山形地方気象台　現業室　電話：000-000-0000

別　紙

山形県土砂災害警戒情報　第〇号

令和〇年〇〇月〇〇日〇〇時〇〇分

山形県　山形地方気象台　共同発表

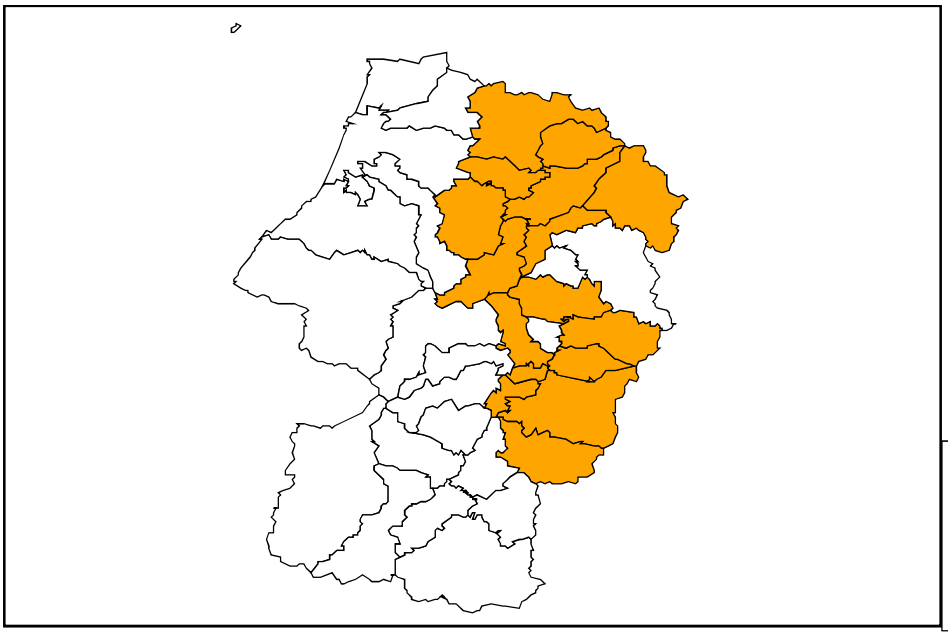
【警戒対象地域】

山形市*　新庄市*　寒河江市*　上山市*　村山市*　天童市*　東根市*　山辺町*
中山町*　金山町*　最上町*　舟形町*　真室川町*　大蔵村*　鮭川村*　戸沢村*

*印は、新たに警戒対象となった市町村を示します。

【警戒文】

＜概況＞
降り続く大雨のため、警戒対象地域では土砂災害の危険度が高まっています。
＜とるべき措置＞
避難が必要となる危険な状況となっています【警戒レベル４相当情報［土砂災害］】。崖の近くや谷の出口など土砂災害警戒区域にお住まいの方は、市町村から発令される避難勧告などの情報に留意し、少しでも安全な場所への速やかな避難を心がけてください。
＜補足情報＞
市町村内で危険度が高まっている区域は、山形県や気象庁のホームページで確認できます。
山形県「土砂災害危険度情報」、気象庁「大雨警報（土砂災害）の危険度分布」



なお、山形県及び気象庁ホームページのアドレス記載は６月中旬を予定しています。

（注）　鶴岡市北部：鶴岡地域、藤島地域、羽黒地域、櫛引地域
鶴岡市南部：温海地域、朝日地域
酒田市北部：八幡地域
酒田市南部：酒田地域、平田地域、松山地域
酒田市飛島：飛島（離島）

問い合わせ先
023-630-2225（山形県県土整備部砂防・災害対策課）
https://sabo.pref.yamagata.jp/
023-622-2262（山形地方気象台）
https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/#area=311